

令和6年3月28日

米沢市教育委員会  
教 育 長        様

米沢市立学校適正規模・適正配置等検討委員会  
委員長 野々村 美 宗

米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画の見直しについて（答申）

令和5年8月24日付け教学第742号で諮問のありました標記のことについて、慎重に検討を重ね、当検討委員会としての意見を添えて別添のとおり答申します。

記

1 答申内容

米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画の見直しについて

2 答申にあたっての意見

平成30年3月に見直しが行われた現行「米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画」及び令和3年3月に策定された「ロードマップ」について、少子化の傾向に歯止めがかからない状況下において、現在の児童生徒の状況や子ども達を取り巻く環境等を踏まえたうえで、本市小中学校の将来像を見据えて見直しを行いました。

平成30年の見直し時点においてはなかったICT（一人一台端末）を活用した授業や新型コロナウイルス感染症拡大期の学校活動停止時において行われた対面形式とオンライン形式の併用の授業の形といった新たな可能性が生まれてきました。私たちが経験したことのない厳しい社会状況の中で、子ども達の教育の質を確保するために行った取組が、学校教育における新たな可能性を引き出してくれたのではないかと考えます。これらの新たな仕組みも最大限に活用することを前提に、従来の小学校の適正規模に係る基準について、現在の小学校の形を維持しながら、地域と学校がともに子ども達を育むことを大切にする視点で見直しを行いました。

また、中学校の再編統合を進めるにあたって、学校が日常的な教育活動において抱えている諸課題の解決のための基本的な考え方と具体的な取組の方向性を盛り込むことにより、充実した取組が実践されることを通して、一人でも多くの子ども達の安心と笑顔が生まれることを期待しております。

なお、基本計画（案）及びロードマップ（案）については、広く市民のみなさんにパブリック・コメントを実施し、寄せられた御意見の内容を確認しながら、それらの御意見の趣旨等を参考にさせていただき、最終的な見直し作業を行いました。

最後に、学校の再編統合は、学校で学ぶ子ども達にとっては当然ながら、各保護者のみなさんにとっても極めて重要な関心事であります。また、地域のみなさんにとっても地域づくりの重要な存在となる学校への関心は高いものと考えられますので、今般、見直しを行いました米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画及びロードマップについて、広く情報発信を行っていただくようお願いします。